

全体会午後の部 I



司会者 それでは定刻がきたので着席してください。ただ今より、全体会午後の部 I を行いたいと思います。午後の部の司会を担当させていただきます板野中学校3年の a, 上板中学校3年の b です。よろしくお願いします。午後の部は、前半の I と後半の II の2部構成になっています。どちらも、最初に意見発表を2本ずつしていただき、その内容を通して、みんなで人権について語り合い、みんなで本当の笑顔輝かせていきたいと思っておりますので、みなさん、どうぞ協力よろしくお願いします。まずは前半1本目の意見発表です。北島中学校2年 c さん「言葉の持つ大きな力」です。よろしくお願いします。

言葉の持つ大きな力

北島中学校2年 c



平成20年4月9日、私は北島中学校に入学しました。入学式の日、「これからどんな生活が始まるのだろう。」とすごく楽しみでした。

入学したばかりの頃は友達ができなかった私も、2・3ヶ月経つと何人かの新しい友達ができました。友達が一人、また一人と増えていくうちに、毎日がうれしく楽しい生活になっていきました。だからその時は、まさかこれから、つらい思いをするなんて考えたこともありませんでした。

しかし、2学期が始まった頃から、私の楽しい生活は、少しずつ変わっていきました。廊下を通ると、話をしたこともない人たちに、指を指されたり、にらまれたりしました。そんなことがあるうちに、私は嫌われているのではないかと心配になっていきました。

そんなある日、私はある友達から、一番聞きたくなかったことを聞きました。

「〇〇さんが悪口言よったらしいよ。」

その言葉を聞いた私は、ただ込み上げてくる涙をこらえることしかできませんでした。

3学期に入っても、私に対する周りの人の態度は変わらず、いつしか廊下を通ることが怖くなりました。廊下を通るたびに、周りの人の視線が気になって、何か言われるのではないかと不安で仕方ありませんでした。

今までで言われて一番つらかったのは、名前のことを言われたときでした。私の下の名前は「c」と言います。その漢字は「c」という魚と同じ漢字です。その名前のことを「魚と同じ」とか「変な名前」と笑われました。今までの悪口は自分のことを言われていたけれど、名前のこととなると、名前をつけてくれた親まで馬鹿にされているような気がして、悔しくてたまりませんでした。

悪口を言っている人にとっては、どうでもいい言葉なのかもしれません。けれど言われている人にとっては、悪口の一つ一つが一生消えることのない心の傷になっていきます。その傷はどんな治療をしても治ることはありません。

私は、悪口を言われて本当につらい思いをしました。悪口を言われていることを知ったときからずっと、この悪口はいつまで続くのだろうとすごく不安でした。けれど、私への悪口は、ある日を境に全く言われなくなりました。それは、学年全体で取り組んでいる「語り合いの学習」で、自分の揺れる思いを発表したときからです。

私は、中学校に入学して初めて、「語り合い」という学習に出会いました。語り合いの学習は、一人ひとりが抱えている本当の思いや願いを語り合う学習です。この本心をぶつけ合う時間に、今まで何十人もの方が自分の気持ちを素直に語ってくれました。中には涙を流しながら、一生懸命に自分を語ってくれる人もいました。それに応えるように、周りの人も一生懸命話を聴きました。そうして私たちは、お互いの苦しみや悲しみを分かち合ってきました。

1年生の締め括りの「語り合いの学習」で、私は創世ホールの舞台に立って発表できるようになりました。最初、何を言おうか迷ったけれど、「悪口のことをこのままにしてはいけない。」「前に進まなきゃいけない。」「と思い、勇気を出して発表することにしました。発表する前は、「悪口がもっとひどくなるんじゃないか。」という不安がありました。けれど、発表してみると、みんなが真剣に聞いてくれました。うなずきながら聴いてくれたり、意見を返したりしてくれる人もいました。その時、私は、発表することができて、本当によかったと思いました。それと同時に、誰かに自分の精一杯の言葉を伝えることが、こんなに大切なことなんだと実感しました。

その語り合いの学習のおかげで、私も私の周りの人間関係も、大きく変わっていきました。今ではすごく楽しい毎日を送っています。「語り合いの学習」には、本当に感謝しています。言葉は人を幸せにすることができます。しかしその反面、人を簡単に傷つけることもできます。何気なく言った言葉でも、相手にとっては、一

生忘れられない言葉になるかもしれません。だから私たちは、言葉の一つ一つを大切にしていかなければならないのです。

言葉はすごく素敵なものだと思います。しかし、いじめや差別は言葉があるからできてしまうものです。だからこそ、決して言葉の使い方を間違っははいけません。これから私は、たくさんの人と出会い、たくさんの言葉を交わしていくと思います。その言葉の持つ大きな力、その可能性を信じ、一つ一つに責任を持って、お互いが幸せになれるような会話をすれば、きっとすごく良い関係を築くことができると思います。

私は、この「語り合いの学習」で学んだ言葉の大切さと言葉の持つ大きな力を心に刻み、私につながる一人ひとりと信頼関係を築き、これからは強く生きていきます。ご静聴ありがとうございました。

司会者 ありがとうございます。どうぞ元の席に戻ってください。続いて、前半2本目の意見発表です。大麻中学校3年dさん「仲間の支えの中で生きる」です。よろしくお願ひします。

仲間の支えの中で生きる

大麻中学校3年 d



「あなたは被差別部落の人だから、結婚できません。」

と言われたら、どうしますか。結婚差別は、被

差別部落に生まれただけで好きな人との結婚を反対される、非常に不合理な差別です。結婚差別をうけて生命を絶ってしまう人も少なくありません。私の地域では、このような結婚差別をうけた人がたくさんいます。

父の知り合いのMさんは、相手の両親に結婚を猛反対されたそうです。Mさんが何か悪いことをしたというわけではありません。被差別部落に生まれたという、ただそれだけの理由で反対されたそうです。Mさんは、私に真剣な顔つきで言いました。

「結婚差別は人生の中で一番つらかった。その地域で生まれたという、自分ではどうすることもできない理由で結婚を反対されて、苦しいことしかなかった。自殺しようとも思った。そんなとき、家族や友達に助けられた。『それは間違っている。そんな理由であきらめる必要はない』と励まされ、一緒に結婚差別について考えてくれたことがすごくうれしかったし、勇気ももらえた。本当に自分のことを真剣に考えてくれる父と母の姿を見て、家族の大切さがわかった。一緒に考えてくれる友達がいてよかった。他の誰にも、僕と同じようなつらい思いをさせたくない。だから、もし結婚差別をうけたとしたら、一人で抱え込まずに、誰かに相談してほしい。そして、差別はおかしいと言える子になってほしい。」

と書いてくれました。私は、

「もうこんな間違った差別をなくしたい。結婚差別は、私には関係のないことだと考えていたけど、こんなにも身近な問題だったとは知らなかった。Mさんは結婚差別に打ち勝ったんですよね。」

と言うと、

「打ち勝ったぞ。僕らの地域は、みんな結婚差別を乗り越えてきた。だから、dもきっと打ち勝てるわ。」

と書いてくれました。それを聞いて、私はどんなにつらい差別があっても、誰かの支えがあれば、きっと打ち勝てるということがわかりまし

た。一人でかかえこんでしまい、誰の支えもなかったら、命を絶ってしまうかもしれません。でも、私には大切な家族や信頼できる友達がいます。だから、力を合わせて一緒に解決できると思います。そして、もし自分や友達が差別をうけることがあれば、共に考え、支えあい、その間違いを正していきたいと思います。

私がこのような強い心を持つきっかけとなったのが、育友会への参加です。

私が毎週参加している育友会は、中学生や高校生と一緒に差別について伝え合い、たくさんの人権問題を共に考えていくところです。このほかにも、徳島県下から中学生が集まる「人権を語り合う中学生交流集会」という会があります。私は、その会にも毎年参加しています。交流集会では、同和問題やいじめ・不登校など、さまざまな人権問題を仲間と共に解決する話し合いをします。1年生の頃は緊張してしまい、自分の意見をあまり言えずに終わってしまいました。今度はよく話を聞いて、もっと自分の意見を伝えようと思い、1年間さまざまな同和問題の勉強に取り組んできました。2年生になって、他の人の意見を聞くだけでなく、自分の意見をたくさんの人に伝えることができました。その話し合いの中で自分の体験を話してくれた子がいて、とても勉強になりました。その会に参加することで、同和問題について一緒に考えてくれる仲間とたくさん知り合いました。つながりを持つことで、仲間の大切さもすごくわかりました。

部落差別だけでなく、差別はすべておかしいことです。本人に関係のない理由で、人間が人間らしく生きる権利を偏見と差別によって奪っているのです。私は「その地域で生まれただけなのに、どうして差別されなければならないのか。」という怒りがこみ上げてきました。そして、このような差別を1秒でも早くなくしていきたいと思いました。

今もまだ続いている差別をなくすためには、自分の思いや考えをお互いに伝えあうことが大

事だと思えます。そして、一人ひとりの人権を尊重する心を大切に、真剣に取り組む仲間の輪を広げていくこと、様々な差別に打ち勝つ力をつけていくことが大切です。そして、部落差別に関わる問題を仲間と共に解決したいです。ご静聴ありがとうございました。

司会者 ありがとうございました。どうぞ元の席に戻ってください。それではこれから、意見発表を通しての討議にうつりたいと思います。発表についての感想や意見交換、参会者のみなさんの思いを語っていただければと思います。また、マイク係として、大麻中学校3年のeさん、大麻中学校3年のfさん、大麻中学校3年のdさんの3人がフロアをまわります。なお記録の関係上、発表者は学校名、学年、名前を言ってから発表してください。それではよろしくお願ひします。



北島中学校 g 僕は、北島中学校2年のgです。さっきcさんが言ったように、名前をバカにされるっていうのがあったんですが、僕もまあよくベタですが、よく〇〇〇〇と言われていました。小学校2年の時とかはすごく嫌で、すごくケンカとかもしていました。やっぱり名前をバカにされるっていうのは、すごく心も傷つくし、嫌なことです。人の性格とかもバカにするんはいけないことだと思います。ちょっとでも人間関係が良くなってほしいなと思います。

司会者 ありがとうございました。板野中学校

の3年aです。発表してもらいましたが、実は私も、名前でバカにされていたときもありました。下の名前がaっていうんですけど、小学校ぐらいに、兄の友達から〇〇ってよく言われてて、「あっ、(名前)、(名前)、〇〇なんだな」って自分も思ってたんですけど、でも、やっぱりそこでは冗談やろなと思って、すごい笑って、「あっ、ハイ」みたいなノリだったんですけど、だんだんとそれが広まって、同級生とかにも言われて、心のどこかでは、「もうやめて」みたいな感じで思ってる自分がいて。でも友達とかにはなかなか「〇〇って言うんやめて」って面白がってしか、自分も笑ってしか言えなくて。その〇〇っていうあだ名は自然と消えていったんですけど、名前をバカにされるっていうのはすごい嫌っていうのは、cさんの作文を聞いていて、すごく気持ちが分かりました。他のみなさんどうですか。



吉野中学校 h 小学校2年の頃に、名前っていうか、僕メガネかけとんで、色眼鏡とか言われて、どっかのやつに「色眼鏡キングが来るな」とか、多少いじめみたいな感じになっちゃったんですよ。先生に相談して、言よった何人か怒ってもらってなくなったんですけど、どうしても仕方のないことで、名前とか身につけてるもんや仕方のないことで、あだ名言われたり悪口言われたりっていうのは嫌やと思います。

司会者 他の人，どうですか。

吉野中学校 i 僕も見た目から，どっかのやつにデブとか言われるんですけど，ちゃんとした名前があるのに，体型とかで呼ばれるのは嫌なんで，気をつけてほしいです。

応神中学校 j 僕も名前で，j っていうんですけど，これを小学校のときに，〇〇とか××とか△△とかいろいろ言われて。××は，僕の自分の名前の由来やけん，まあいいんですけど，〇〇って言われるんがめっちゃ嫌で，給食の時に〇〇とか出たりすると，「うわっ，お前共食いやな。」とか言われたり，めっちゃ嫌だって。もう言われたいんですけど。名前をバカにされるんは，自分を侮辱されよんもあるし，親も侮辱されよる感じするんで，ちょっとやめてほしいです。



大麻中学校 k オレは，よく昔っから〇〇とか，k やけん。さっきも言われよったんやけど。最近でも熊とか言うヤツもおるし。そういう名前を侮辱する的事は，さっきも言よったように，親を侮辱しようような。まあ親が考えに考えて付けてくれた名前やけん，そういうのはやめてほしい。みんなやって，親が考えて考えて，必死に考えて練りだした名前なんやけん，普通にあだ名とかだったらいいけど，普通に本人がいいっていうやつだったらいいけど，嫌って言うのに言うんはやめてほしいということです。以上です。



北島中学校 l 私の下の名前は l っていうんですけど，小学校の時とかに友達に，お茶のCMとかそういうのでよく言われて，すごく嫌でした。名前は言われたらすごく辛いので，今は言われたいんですけど。自分も他の人にそういうのは言わないようにしようと思います。終わります。

北島中学校 m 私の下の名前は m と言うんですが，漢字で書くと，塾の先生も，「名前なんて言うん？」とか言われるんですけど。それで m という漢字がみんな分からないので，「何とかさん」て。「(名字)何とかさん」て言われたときもあるんですよ。それで，初めは「なんでこんなこと言われなあかんの」ってずっと泣いてたんですけど，いつも言われているうちに，何かどうでもよくなってきて。どうでもよくなってきたんですけど，もう言われなくなっただけです。もうそういうのやめてほしいと思います。



大麻中学校 f さっき k くんとかが言ってたように、うちの友達も、「共食いやな」とか名前前で言われてるのを見て、ほの時は周りの子もみんな笑ってたので、うちも笑いで流したんやけど、やっぱりほれは「共食いやな」とか絶対おかしいし、めっちゃ本人からしたら嫌やけん。名前ってやっぱり親がつけてくれとることやし、考えてつけてくれとることやけん、やっぱり名前を侮辱したりするのはおかしいと思います。



司会者 dさんの作文の中で、結婚差別ということが結構問題でしたが、もしも結婚を前提につき合った彼とか彼女さんが、部落の人ということで反対されたら、みなさんはどうしますか。私は、『何が何でも結婚したろう』って思いました。やっぱり結婚は、好きな相手とずっと過ごしていきたいし、できれば家庭も持ちたいので、好きなのに結婚はできないとか、好きなのにその人と一緒にいられないっていうのは、すごく大きいことだと思います。みなさんはdさんの作文を聞いて、何か感想とか、思ったこととか、質問とかないですか。

大麻中学校 e 結婚を反対されたら、やっぱりもし相手が部落の人とかだったら、自分も相手も傷つくし、まあ逆の立場でも、どっちも傷つくと思うけど、やっぱり結婚したいって思う気持ちが強いと思うけん、結婚できるよ

うに説得したいです。その時に、仲間とかやっぱり必要と思うんで、こんだけいっぱいの人が集まっとうけん、友達もできると思うし、友達から仲間になれたらいいと思うので、みんな違う学校の子とかも話しかけていってみたいと思います。

大麻中学校 n 僕もやっぱり、部落差別とかは問題で、「部落の人間やけん結婚するな」とか言われても、やっぱり部落とか全然関係ないし。さっき a さんが言ったように、やっぱり好きな人と結婚がしたいし。結婚するんだったら。ほなけん、何が何でも、部落の関係を乗り越えて結婚したいと思いました。それと、さっきの c さん作文の中に、「言葉は人を幸せにする反面、人を傷つけることがある」って言ってましたけど、それはその通りだと思います。僕もこの人権の勉強をしましてから、だんだん悪口とか言わんようになってきたけど、小学校のときだったら、「お前死ね」とか、「デブこら」とか言って、さっき k くんが、「〇〇」とか言ったんも、全部オレが言うて。『今考えたら意味分からんなオレ。アホちゃうん』って思うて。普通に人を傷つけよった自分が何かあほらしいなってきて。やっぱり言葉って素晴らしいけど、人を傷つけるので、ほんなんは僕もなくていきたいし、やっぱり言葉は人を傷つけるんでなくて、人を幸せにするだけの言葉であってほしいです。終わりです。

大麻中学校 d 結婚差別についてから、少し離れるかもしれんですけど。こんなところで言うのもあれやけど、私は親が再婚で、ここに来たときに、初めはみんな友達と仲良くなって。中学校2年の終わりごろに、親とめっちゃケンカして、自分が荒れてて、『学校も行きたくない』とか、『何でこんなところにおるのかな』とか、自分の親とかこの地域を結構侮辱しとって。ほんまになんか、こんな人権の勉

強しよんのに、『何か自分、おかしいな』と
かって。生まれたところとか自分の地域とか
やっぱり大切にせなあかんと思うし、結婚差
別で悩む子やっていっぱいおるかもしれんけ
ど、ほの時は自分の生まれたところとか地域
を胸張って言えるようになってほしいと思
いました。

大麻中学校 f もし、自分が将来結婚差別され
たら、今想像しても、たぶんていうか、ホン
マに好きやったら、生まれたところとか関係
ないし、絶対好きな人と一緒になりたいけん、
うちは絶対親とかにめっちゃ反対されても、
もう説得しまくって、その好きな人と結婚し
たいけん、すると思います。dさんはどうし
ますか。

大麻中学校 d 私は、親がいくら無理って言っ
ても、もう自分の意見を貫き通すみたいなの。
やっぱり好きな人と結婚したいし、将来はい
い家庭つくりたいんで、もし自分の親も、む
こうの親もあかんて言っても、めっちゃ頑張
って説得します。

大麻中学校 k 結婚差別について大麻中学校で
一人遅れているので、発表したいと思います。
結婚差別は、部落のものと結婚させたくない
っていう親の気持ちかな？親が、娘とか自分
が、他の近所からの視線が悪くなるんが嫌や
けん、結婚するなって言ようもんじゃないで
すか。けど、人間と人間同士で結婚するんや
けん、別にそれはいいんじゃないかって、オ
レは思うんですけどね。別に人間と犬が結婚
するとか、人間とカエルとか、人間とネコと
か結婚せえっていうもんちゃうでしょ。人間
と人間同士やったら、別にオレはいいと思う
んですけど。オレも結婚差別とかそういうん
にあったら、片方でも両方にでも反対され
たら、もう両方に説得するっていうか、死ぬ
までは説得してみたいっていう考え方があり

すね。もう人間と人間同士なんですから。は
い、以上です。

北島中学校 o 僕は親の転勤で、中2の4月か
ら、この徳島に来て、初めて部落差別という
言葉を知りました。そして今日結婚差別つ
ていうことを知って、僕は好きな人同士が結
婚するんだから、もうこれは結婚してもいい
と思います。近い将来に、こういう差別がな
くなることを、僕は願います。これで終わ
ります。



北島中学校 p 他の人と同じようになるん
ですけど、部落の人とも結婚とか考えてい
て、親とかに反対されたら、まずとりあ
えず説得します。説得して心揺り動かされ
たならそれでいいんですけど、それでもあ
かんのだったら、勝手に結婚とかしちや
つてもいいんじゃないかなとかも考えたり
とかしました。でもそういうこと以前に、
部落の人たちをのけ者扱いにするのは、
私もちょっと許せないし、何か部落の
人だからっていじめるのも、ちょっと
私は納得いかないと思います。これで
終わります。

土庄中学校 q 私たちはこうやって結婚差別は
ダメだって思うとか反対の意見を言える
けど、私のお父さんお母さんとかおじい
ちゃんおばあちゃんの世代とかは、こ
んな同和問題についての学習もして
いないし、差別という

言葉自体もあまり知らないのに、やっぱり差別をしてしまうという変な偏見があると思います。なので私たちは、こうして集って、反対をしたりできる環境があるので、この環境を維持して私たちから発信していくことも大切だと思います。

北島中学校 c 私も結婚差別には反対です。親が結婚に反対する人もいると思うけど、親は子どものことを思って結婚に反対するって言うのははずだけど、子どもが幸せになるために、親がそんなこと言っていいのかなって思います。結婚するのはどうでもいいとか、そんなことじゃないんで、本当に好きな人がいたなら、その人と結婚できるような社会になってほしいです。



名和中学校 r いろいろ意見が出てて聞きたいんですけど。自分の地域とかを胸を張って出てくるじゃないですか。何でそういうふうに違うランクっていう感じで考えるんですか？みんな一緒じゃないですか。どこの地域だって。そんなの関係ないと思うんですよ。そういうランクをつけるから、そういうあれがでてくるんだと思うし、例えばさっきの意見でも、「願ってます」って、まるで他人ごとじゃないですか。自分は実行しないのか、そういうことを聞きたいんですけど、どう思いますか。

大麻中学校 d 言っていていいですか？確かに r さんの言った通りだと思うんですけど、別に部落差別されよるけんていって、ほの地域だけが胸を張れて言ってるんじゃないくて、他の地域、部落じゃなくても、やっぱり胸張れたっていいと思うし。たぶんその「願っている」というのは、やっぱり他人ごとと思うし、ほれを実行するんは自分なんやけん、「願ってます」とか「思う」とかいうんは、やっぱりあかんと思います。

大麻中学校 e うちも、「願っている」という言葉はあんまり好きじゃないけん、「願う」とか「思う」とかじゃなくて、自分がその立場に立って実行していったらいいと思います。「胸張って言う」というんで、ランクをつけるとか言よったけど、ランクをつけようわけじゃなくて、今まで「部落じゃ」とか言われよったところでも関係ないってことで、dさんが言ったように、どこに生まれても自分の出身地が言えたらいいと思いました。

吉野中学校 h 「願う」という言葉は、取り方によってはほういうふうにも他人ごとにとれるかもしれんけど、自分が周りの人の、そういうおかしい考え方、差別的な考え方に気づいて、「おかしいよ」ということを言うて、そういう小さなことからでも良くなっていったらいいなっていう、ほういう意味にもとれるんじゃないでしょうか。

名和中学校 r 今の意見に対してですけど、やっぱり「願う」というのと「実行する」というのは、やっぱり大きな差があると思います。願ってるだけじゃ夢は叶わないし、そういうこともあるじゃないですか。やっぱり、やってみんと、実行してみないと、そういうのはできないと思います。

応神中学校 s 私も、やっぱさっきの r さんが言っていたように、「実行する」と「願う」っていうんは、何か言葉の重みが違うというか、そういう感じがします。「願う」だったら、「実行する」という意味にもとれるけど、実行しようと思ってたけど、やっぱ無理だったみたいな感じのふうにも、逃げることもできるって感じがするんで、やっぱ、どっちかって言ったら、言うときは「します」とか、ほういうふうに言ってくれた方がいいと思います。



北島中学校 t 私も、「願う」と「実行する」というのは全然違うと思うし、こういう会をしていって、小さい会でもいいからいっぱいしていって、どんどんこの部落差別のこととか伝えていって、なくすように努力することが、なくなるきっかけの一つになると思います。終わります。

大麻中学校 k オレ的には、「願う」っていう部分も別にいいと思うんですよ。「願う」って思ったうえで、実際自分の前で起きた人が話になったら、「願う」っていう部分から「実行する」っていうんに変えていったらいいと思うんですよ。自分の頭の中では、こうなっていたらいいなってプラス方向で考えておいて、実際に自分が体で動いて実現するとき、プラス方向で考えた方が、実際言いやすいとか、そういうふうになると思うんですよ。

以上です。

吉野中学校 h k くん意見に続いて言わせてもらうんですが、「願う」っていう言葉は、だいたいプラスの方向にはたらくもんやと思うし、ハナっからマイナスでって、どうせこんなんやたってムダじゃみたいな考え方でやると、たぶん反論するのにも熱が入らないし、そこまで大人や周りの友達かもしれんけど、納得させるようなことも言わんと思うし、まず自分がそういうことをすることで良くなることを願ってから、実行に移すっていうのは、いいと思います。終わります。

名和中学校 r さっきの意見についてなんですけど、プラス方面に考えることもできるけど、「願う」っていうのは。もしできなかったときに逃げ道を作ってしまうっていうのが、やっぱりいけないと思うんで、やっぱり「実行する」って言ってしまっって、逃げ道を作らないことが一番いいと思うんですけど、どうでしょうか。

大麻中学校 k オレ的には、「願う」と「願う」から「実行する」っていうんは、もう簡単に言えば、自分の将来の夢で、「実行する」っていうんが、その将来の夢に向けての、勉強やいろいろなこと。あと将来の夢が叶ったときの仕事じゃ。そんなんと思うんですけど、どうですかね。

大麻中学校 d さっきから「願う」とか「実行する」とかで話し合ってるんですけど、やるとかは、たぶんその人本人のやる気だと思うんですよ。ほの人のやる気がなかったら、「実行する」こともできんし、「願う」こともできんと思うし、ほの人のやる気がなかったらほこまでだと思うんですけど、どうでしょうか。

北島中学校 p 「思う」とか「願う」とかいうけど、「実行」とか。その「実行」って、まずどんなことを「実行」するのかとか考えてみたんですけど、私的には、どんなに小さなことでも頑張ってやっていったりとか考えました。一人寂しくおる人とかに、どんな話でもいいからとりあえず、ちっちゃくても頑張って話しかけてみたりとか考えてみました。私も「実行」とかまだ何にもできてないんですけど、とりあえずここに来た。この会場の中の人たちだけでもいいから、とりあえず実行していきませんか。

北島中学校 g 「願う」の言葉の意味が深いか浅いかで、今2つの意見に分かれています。この人間同士の意見の分かれが、やっぱりいじめとか差別を生んでくると思います。だから、「願う」がいいとか悪いとかは、たぶんいくら話し合っても決まらないと思います。「願う」という言葉も、「実行する」という言葉も、部落差別をなくしたいという願いがあると思うので、どちらもいいと思うし、決して悪いとか反発する意見はないと思います。終わります。

名和中学校 r 「願ってる」が悪いとかそういうのじゃなくて、じゃあ「願ってる」だけで叶うんですか。そういうところがやっぱ違ってくると思うんですけど。あと、「願ってる」って最初に言った人に聞きたいんですけど、何のために学習会してるんですか。そういうところを教えてください。どういう気持ちがありますか。

北島中学校 o 僕は、部落差別のことがはっきり言ってよく分かりません。だから、「実行する」といっても、僕は何をすることもできません。だから、実行できない人は、まず「願う」ことしかできないと思うんですよ。ほれからいろいろ学習とかを通して、「実行して

いきたいです」という意見を発表できると思います。だから、部落差別とかは僕はよく分からないんで、今は「願う」ということし言えません。

名和中学校 r 分からないって言ったのに対して、それだけの努力を自分はしてるんですか。そういうところを聞きたいんですけど。そういう努力をしてから言った方がいいと思うんですけど。



大麻中学校 k 今の発言に対してなんですけど。こういう会に参加したり、学校でも学習することで、いろいろな努力はしとるとは思うんですよ。けど、人はそれぞれで、ペースっていうんもあるし、人それぞれの考え方もあると思うんですよ。オレは、そういう人権について立ち止まるときもあるけど、こういう仲間とかができて、努力っていうんかな、努力は仲間と一緒にできていってるつもりです。もちろん、gくんも他のみんなもできてると思うんですけど、どうでしょう。

大山中学校 u 要するに、最初に「願う」って言った人に答えを聞いてるんで、他の人がペチャクチャペチャクチャしゃべらんくてもいいと思うんで。最初に「願う」って言った人に、どういう思いで「願う」と言ったかを聞きたいです。

北島中学校 o 最初に「願う」と言ったのは僕です。徳島に来てからまだ4ヶ月しか経ってなくて、部落差別っていうのを初めて知って。それだけの努力ってどういう努力なんですか。具体的にどういう努力をしたらいいのか教えてください。

名和中学校 r やっぱそれだけの努力っていうのは、自分がまだ分からないっていうことがあるんだったら、自分から進んで図書館とか行って、そういうことをするのが一番いいと思うんですけど。そういう知識を身につけると、あまり前に進まないと思います。

北島中学校 o 具体的なことをどうもありがとうございました。



応神中学校 v 彼、徳島に来てまだ4ヶ月で、それまで一切知らなかったんですよ。ということは、今からがスタートなわけで、みなさんは勉強してるけど、彼は勉強してないわけですよ、まだ。だから、彼なりのちょっと勉強した答えが、「願う」とかっていう答えなわけですよ。表面的な「願う」ってことだけを聞いて言うんでなくて、副音声で「願う」の裏側にある。彼のその思いっていうのも、ちょっと考えてあげてもいいんじゃないですか。sonだけバーって言わんでも。

大麻中学校 d 今、2つが対抗っていうわけじ

やないけど、言い合ったじゃないですか。さっきvくんが言ったように、oくんがこっちに来て4ヶ月？だったら、今からスタートして、今から勉強したらいいと思うんですよ。rくんですか、rくんが言ったとおりに、oくんにご教授あげたらいいと思うんですよ。さっきも教えたけど、もっと一緒に2人というかみんなで、oくんにご結婚差別はこうとか、部落差別はこうとか言ったらいいと思うんですよ。やっぱ自分もあんまり知らない方なんで、めっちゃ会来ようけど、全然知らない方なんで、やっぱ自分が知らないことめっちゃ教えてもらいたいし、こっちに来てから初めて部落差別がこうなるとか分かったんで、たぶん自分もこの地域で知らないこととかいっぱいあるんで、ほういこうを教え合ったらいいと思うんですよ。お互いに。ということです。

北島中学校 l 私もまだまだ部落差別とか知らないことがいっぱいあるので、もっと自分から調べていけたらと思います。他の人とかにもいろいろと教えてもらえたらと思います。oくんもまだ4ヶ月なので、これから分かっていったらいいと思います。

応神中学校 v 人権のこととか結婚差別のこととかについて教えてもらいたいって言ってるけど、答えは一つでないですよ。一人一人が講演とかを聞いて行って思ったことが答えなわけで、気持ちを共有するとかそういうことじゃなくて、みんなの意見の中では差別をなくしたいっていうことがあるわけじゃないですか。「願う」って言ったり。ほなけん、教えてくださいとかそういうんじゃないで、自分自身が思ったことが答えなんで、別にそれはなくていいと思います。

大麻中学校 k さっきはちょっと出過ぎたんですが、今の話に付けたすって言うたらおかし

いんですが、言よることは、まあ分かります。簡単に言うたら、みんなは同じ共通点があつてここに集まるとるっていうことじゃないですか。だったら、共通点を良くして、もっと分かり合おうって感じですよ。だったらいいです。



司会者 ありがとうございます。いろいろ意見ありがとうございます。途中から反発的な意見かな、出てきたんですけど、反発じゃなくて、みんなと一緒に行動しようとか、つなげるっていうか、みんなと一緒に行動しようって意見はないですか。みなさんは今の意見を聞いて、どういうことを学んだりしましたか。私は、まず結婚差別とか部落差別とかの問題で、自分は差別とかあつてないし、部落じゃないんで、部落差別を受けた人の気持ちとか分かんなくて、ここに来たのも誘われて来て、でも誘われて来た人もあるけど、やっぱ知りたいっていうのがあつて。学校で授業があるんですけど、でもそれはたまにしか真剣に聞いてなくて、「あ一面倒くさいな」とか、「自分には関係ない」と思ってるからそういうこと言えると思うんですけど。この交流会は、反発し合う交流じゃなくて、語る会なんで、部落の知っていることとか、いろんなことを出し合つて、聞いて、意見出していけたらいいと思います。まだこの中には、部落差別を受けた人たちとか、受けてない人もいるんで、知っている人がいたら、どんどん意見出していってください。たぶん知りたい人もたくさんいると思います。

大麻中学校 d 私も aさんと一緒に、学校の授業とか全然。人権問題っていうのも道德の時間であるんだけど、ほぼまったくに近いくらい、授業とか受けてないんですよ。寝たりとか違うことしたりとか。たぶんこの会に来るとる人も大半というわけではないかもしれないけど、受けてない人多いと思うんですよ。この会に来てだけ言うんではなしに、自分もやっぱし、この会に来たらやっぱし言えるんですよけど、学校に行ったら、いざとなったら言えんというんがあるけん。やっぱし周りからの目とか、何言よんあいつとか言われたらめっちゃ嫌やし。ちょっと言うたら、周りの子やって、何あの子みたいな感じで、今の自分のクラスだったら思われるんですよ。助けてくれるっていうか、自分のバックにいる子、たぶんいないんですよ。いくらこの場でいいこと言つても、学校で言わんとやっぱし意味ないと思います。言わないとたぶん部落差別やつてなくならんと思うんです。この会で勉強したことを、ちょっとでも学校に生かしたら、ほの学校だけでも差別はなくなるっていうか、なくなるし、実行やつてできると思うんですよ。ほれを活動で広げたらいいと思うし、今意見言つてない子とかだったら、もっと言つてくれてもいいし、感想でもいいんで言つてくれたら嬉しいです。

司会者 まだまだ発表はあると思いますが、このあたりで午後の部 I の話し合いを終了し、15分間の休憩をとりたいと思います。15分後には、元の席に戻ってきてください。